

第44回

初の

オンライン開催です！

web形式

●専用サイトからお申込みください。

てんかんのある人々と関わり合うすべての人に、
てんかんについての正しい理解と知識を得てもらうための講座です。
基本的なことから最新情報まで幅広い内容をお届けします。
皆さまのご受講をお待ちしています。

●定員600名 定員になり次第、受付終了。

7月 視聴期間 7月25日(日)～31日(土) 申込み切 7月9日(金)

8月 視聴期間 8月8日(日)～14日(土) 申込み切 7月21日(水)

ONLINE

第44回 てんかん 基礎講座

ご案内

プログラム (敬称略)

- 講義1 てんかんとはどういう病気か 神敬一
- 講義2 てんかん発作の介助 石原 己緒光・青柳 政彦
- 講義3 てんかんの治療1—薬物療法 重藤 寛史
- 講義4 てんかんの治療2—外科療法 三國 信啓
- 講義5 てんかんに合併する精神科的障害 吉岡 伸一
- 講義6 てんかんと発達障害・高次脳機能障害 林 雅晴
- 講義7 てんかんと学校生活 永井 利三郎
- 講義8 自動車運転と社会生活 久保田 英幹

後援 内閣府、厚生労働省、文部科学省、東京都、大阪府、東京都教育委員会、大阪市教育委員会、全国社会福祉協議会、日本てんかん学会 (順不同・申請予定)

協賛 てんかん治療研究振興財団、高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本医師会、日本看護協会、日本薬剤師会、日本知的障害者福祉協会、全国特別支援教育推進連盟、その他関係団体 (順不同・申請予定)

インターネット申込みです。複数名での登録が可能です。

【お申込み完了までの流れ】

- 1 下記 URL または日本てんかん協会 HP から、基礎講座受講申込の専用サイトを開いてください。
- 2 専用サイトを開いたら、まずは「はじめての方へ」のページをよくお読みください。

7月受講はこちらから



https://va.apollon.nta.co.jp/jea-net_july-jr21/

8月受講はこちらから



https://va.apollon.nta.co.jp/jea-net_august-jr21/

7月と8月では専用サイトが異なります。

- 3 ログイン→個人情報登録を開き、受講者情報の登録を行ってください。
※複数名登録が可能です。同一組織、施設の方はまとめて登録いただけます。
※個人情報登録後、申込みが可能となります。
- 4 申込みを完了した後、「お支払い」ページから「お支払い方法◆」を選択して手続きを完了してください。
- 5 「決済方法のご連絡」メールが届きますので、ご確認のうえお支払いを完了してください。
※原則、前払い制です。公費による支払いなど、前払いができない場合は、その旨メールもしくはお電話にてお知らせください。
- 6 入金が確認された時点で、受講申し込み完了です。

お支払方法 (手数料は、送金者をご負担をお願いいたします。)

銀行振込 ・支店名と振込口座番号は、受講者ごとに個別に付与されます。
・振り込み依頼人名の前に「お問合せ番号」の下7ケタをご記入ください。

コンビニ決済 ・コンビニエンスストアでのお支払いには、メールに記載されたお支払受付番号が必要です。
※3日間の支払期限を過ぎると番号は無効となります。その際は、お支払いページで改めてコンビニ決済のお申込みを行い、新しいお支払受付番号を取得してください。

【受講までの流れ】

- 1 受講申し込み完了。
- 2 入金完了後、支払完了メールが届きます。
- 3 受講の2週間前までに抄録と視聴方法・ID・パスワードをお送りいたします。
- 4 専用サイトにて受講。
- 5 すべての講座を受講いただいた方には、受講後、ポイントシールと受講証明書を郵送にてお届けいたします。

受講料

10,000円 (協会会員 6,000円)
※テキスト・資料代・送料含む

キャンセル (必ず日本旅行にお電話ください)

受講料は受講日の2週間前までは全額返金、以降は理由のいかんに関わらず返金できませんので、代理人の受講をお願いいたします。※その際はご連絡ください。

領収書

領収書は、申込みを行った専用サイトにログインをして、「領収書発行」ページから領収書を1回のみダウンロードできます (発行元は日本旅行になります)。
※(公社)日本てんかん協会の領収書が必要な場合は、上記にて発行した領収書と交換となりますので、日本旅行の担当者までご連絡ください。

インターネットでの申込みができない場合には、お電話でお問合せください。

◆受講申し込みに関するお問合せ先◆

営業時間 平日 9:45～17:45 土・日・祝日 休業

株式会社日本旅行 公務法人営業部 担当: 張・松川
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 UD 神谷町ビル 11階
 TEL:03-5402-6412 FAX:03-3437-3944 email:mcs_inq04@nta.co.jp

講 義 内 容

ご注意

※お申込み月の視聴期間中は何度でもご覧いただけます。
※複数でのご視聴はご遠慮ください。必ず受講希望の皆さんお一人ずつでのご登録をお願いします。
※視聴にあたって、通信パケット料金が発生します。

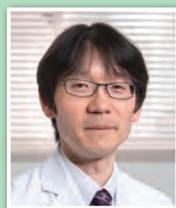
今年はオンライン開催のため、普段遠方などからお申込みができない方々にもご受講いただけます。1講座1時間の講義ですが、小分けに視聴することが可能です。

講義 1

てんかんとはどういう病気か

東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野・准教授 **神 敬一** 先生

てんかんとはどういう病気なのか、どうして発作がおきるのか、なぜ人によって発作の様子が異なるのか。私たちは、知っているようで意外と正しく理解していないものです。薬物療法や外科治療の適応も含めて、基本中の基本を分かりやすくお伝えします。



講義 5

てんかんに合併する精神科的障害

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻地域・精神看護学 教授 **吉岡 伸一** 先生

発作と発作後の精神症状、発作間欠期の精神症状、行動変化など、てんかん発作との関係から合併する精神科的障害の、具体的な治療と対応について学びます。てんかんのある当事者と家族はもちろん、社会生活をともにする機会の多い皆さんにとっても、不安や心配を軽減するための大切な基礎知識です。



講義 2

てんかん発作の介助

静岡てんかん・神経医療センター 看護部 看護師

日々、患者さんの発作介助を行っている経験豊富な看護師さんによる実演（良い例・悪い例）です。について学べます。いざという時に役立つてんかん発作の介助方法を皆さんが身につけられる内容です。



石原 己緒光 氏



青柳 政彦 氏

講義 6

てんかんと発達障害・高次脳機能障害

淑徳大学看護栄養学部看護学科 教授 **林 雅晴** 先生

てんかんのある人が併発することの多い「発達障害」と「高次脳機能障害」。てんかんのある人は、発作だけではなくこういった障害によるQOLの低下などの生活のしづらさにも、悩みながら暮らしています。どうしてこれらの障害を併せもつことが多いのか、そしてどういった対応が必要とされるのかを学びます。



講義 3

てんかんの治療1 — 薬物療法

九州大学医学研究院保健学部門九州大学病院脳神経内科 教授 **重藤 寛史** 先生

近年、てんかん治療のバリエーションが広がり、外科療法や食事療法等の話題が増えました。しかし、てんかん治療の基本は、薬物療法です。くすりそのものの話題から薬物治療の進め方、服薬管理など、皆さんの日常生活に参考となる基本的な話題ばかりです。もちろん、「新薬」の話題も提供いたします。



講義 7

てんかんと学校生活

桃山学院教育大学教育学部教育学科 教授 **永井 利三郎** 先生

てんかんのある子どもがより良い学校生活を送っていくためには、先生やクラスメイトの理解が欠かせません。てんかんのある子の学校生活をより良くするための適切な理解と対応について学びます。さらに、皆さんが注意すべき点や具体的な支援の方法などをわかりやすくお伝えします。



講義 4

てんかんの治療2 — 外科療法

札幌医科大学脳神経外科 教授 **三國 信啓** 先生

最近、新聞やテレビでも取り上げられる機会が多くなってきた外科療法。皆さんは、どの程度までご存知ですか。「脳を切るって怖くないですか」、「メリットとデメリットってありますか」。自分にとって、より有効な治療方法が選択できるよう、外科療法についても、基本的に最新の正しい知識を身につけておきましょう。



講義 8

自動車運転と社会生活

日本橋神経クリニック 院長 **久保田 英幹** 先生

てんかん発作があると車の運転はできないの？ 運転免許を持っているだけで罪に問われるの？ など運転免許制度の、基本的な情報をお伝えします。そして、てんかんとともに暮らしていく中で、社会生活で必要以上に制限を受けるなどの不利益を受けがちなことについて、その対処の方法をお伝えします。



目的

日常的に、てんかんのある人々の支援携わる福祉・教育・医療分野等の専門職や、患者本人・家族、その他関係者が、改めててんかんの最新の正しい基礎知識を学ぶための初級入門講座です。第一線で活躍するてんかんの専門家が、最新情報とともに具体的な症例を交えて、とても分かりやすく解説をします。知っているようで実はまだ誤解や無理解の多いてんかんを、この講座で正しく理解し、受講者の輪を全国に広げてください。

対象

福祉・教育・労働・医療関係の専門職（福祉事業所指導員、養護教諭、教師、保育士、心理士・相談員、保健師、看護師、作業療法士、理学療法士、薬剤師、検査技師、等）、行政機関・団体関係者が主な受講対象、患者本人・家族、一般市民の受講も可。

- 受講ポイントを活用できます。全講座を受講（視聴）した方にはポイント（シール）を1枚付与します。10枚で本講座を1回無料で受講できます。
- 質問事項がある方は、申込みフォームの記入欄から質問内容を簡潔に入力してください。
- ご登録いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく本講座の運営目的以外には使用しません。個人情報の漏えい、滅失および毀損の防止に努めます。業務委託先に対しては、適切に個人情報を取り扱うよう指導・監督します。

